

























LED照明の選び方

直管形LEDには4つのタイプがあります。



工事区分	工事不要 (安定器流用)	工事必要 (器具ごと交換)	工事必要 (外部電源)	工事必要 (電源内蔵)
代表製品	直管形LED (工事不要) 	LEDベースライト 	直管形LED (外部電源) 	トラスト・ライト 
節電効果	 安定器のロスが加算され節電効果が低い	 蛍光灯の半分以下	 蛍光灯の半分以下	 蛍光灯の半分以下
導入費用	 特殊な回路内蔵でLEDの管が高価	 LED管交換 + 新品器具に交換	 LED管交換 + 外部電源	 LED管交換 + 配線工事(簡易)
工事期間	 蛍光管からLED管へ交換	 既存器具取り外し + 新品の器具設置	 配線変更工事 + 外部電源の設置	 配線変更工事
廃棄費用	 蛍光管のみ廃棄	 既存照明器具 + 蛍光管の廃棄	 安定器 + 蛍光管の廃棄	 蛍光管のみ廃棄
維持費用	 寿命時にLED管と安定器の交換	 寿命時にLED管のみ交換	 寿命時にLED管と外部電源の交換	 寿命時にLED管のみ交換
その他	節電効果は取り付ける器具に依存し不確定である。	すべて丸ごと新品で安心感がある。しかし導入時のコスト高がネック。	外部に置く電源の設置場所の確保が必要になり、工事が複雑になる。	導入費用は最安値。節電効果も最大値である。

既存照明のLED化は「電源内蔵タイプ」がお得です